

平成29年度（第54年度）

## 事業報告

（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

### 1. 事業報告

価格変動をはじめ近年の消費不振や価格低迷によって影響を受ける生産者の経営安定や再生産の確保を図るため、著しい価格低落があった主要な野菜に対し岡山県野菜価格安定促進事業および特定野菜等供給産地育成価格差補給事業における価格補てん金・価格差補給交付金等の交付を行い、もって国民消費生活の安定に資する事業を行いました。

### 2. 制度の改正

業務対象年間等について業務方法書を変更し拡充強化、適正化をはかりました。

#### （1）岡山県野菜価格安定促進事業（公1事業）

前年度において交付金交付のあった業務区分、および予約数量が減量となる業務区分について、新たな3ヶ年間の業務対象年間を設定し実施しました。

また、丸今青果株式会社を対象市場から削除したほか、名称や住所に変更があった対象市場、卸売業者については変更をしました。

#### （2）特定野菜等供給産地育成価格差補給事業（公1事業）

前年度において交付金交付のあった業務区分、および予約数量が減量となる業務区分について、新たな3ヶ年間の業務対象年間を設定し実施しました。

また、北日本青果株式会社を削除したほか、名称や住所に変更があった対象市場、卸売業者については変更をしました。

#### （3）契約特定野菜等安定供給促進事業（公1事業）

本事業につきましては参加がなく事業は行われませんでした。  
また、保証基準の見直しもなく、変更はありませんでした。

#### （4）指定野菜価格安定対策資金の円滑化に資する事業（公1事業）

指定野菜価格安定対策事業造成計画に基づいた結果、独立行政法人農畜産業振興機構へ納付する平成29年度県補助金はありませんでした。

### 3. 事業実績

交付予約数量は、見直して適正化を図り10,030トン(前年度より605トン減)で、これに対する準備金458,457,600円(前年度より18,460,750円減)を造成しました。

春～初夏の野菜は、春先の低温、曇雨天による日照不足等により、野菜全般の出回り量は品薄傾向で多くの品目が単価高で推移しました。

夏野菜は、梅雨明け前後の順調な天候推移により生育が安定し、市場に潤沢に出回り、7月から8月にかけて多くの品目が低価格となりました。

7月から8月にかけて東日本の記録的な曇雨天による低日照により、秋冬野菜は、定植・生育遅れ、品質低下により出荷量が極端に少なくなり、ほとんどの品目が高値になり、10月の全国的な日照不足と台風の影響、11月以降の冷え込み、続いての年明けの寒波により出荷量が増加せず、高値は2月まで続きました。一転、3月は気温の上昇により多くの品目が急増し、価格が暴落しました。

平成29年度は、乱高下の激しい価格推移の年となりました。

こうした状況下で、価格補てん金・価格差補給交付金の交付額は、20,941,777円(平成29年度事業で3月末日までに対象出荷期間の終了する業務区分)となり、前年度同期対比約206%の交付を行いました。

#### (1) 岡山県野菜価格安定促進事業(公1事業)

交付予約数量は3,755トン(前年度より330トン減)で、これに対する価格補てん準備金総額155,978,800円(前年度より8,525,600円減)を造成しました。

価格補てん金の交付額は9,855,102円(前年度より5,492,596円増)で補てん率は6.3%となりました。

交付率の高い業務区分は「トマト・7月～9月」66.2%、「ミニトマト・7月～9月」47.8%で、金額では「とうがん・7月～10月」の6,443,599円が最も多い交付額となりました。

#### (2) 特定野菜等供給産地育成価格差補給事業(公1事業)

##### ① 特定野菜供給産地育成価格差補給事業

交付予約数量は1,345トン(前年度より65トン減)でこれに対する価格差補給交付準備金総額は73,809,450円(前年度より987,400円減)となりました。

このうち事業の約3割(重要特定野菜は約5割)を負担する国分32,708,920円は独立行政法人農畜産業振興機構で資金管理をしているため、協会では差額の41,100,530円を造成しました。

価格差補給交付金の交付額は248,973円(平成29年度事業で3月

末日までに対象出荷期間の終了する業務区分、前年度より37,680円増)で交付率は0.3%とほとんど交付はありませんでした。

② 指定野菜供給産地育成価格差補給事業

交付予約数量は4,930トン（前年度より210トン減）でこれに対する価格差補給交付準備金総額は228,669,350円（前年度より8,947,750円減）となりました。

このうち事業の約5割を負担する国分114,382,445円は独立行政法人農畜産業振興機構で資金管理をしているため、協会では差額の114,286,905円を造成しました。

価格差補給交付金の交付額は10,837,702円（前年度より5,259,069円増）で交付率は4.7%となりました。

交付率の高い業務区分は、「春夏にんじん・中国ブロック・6月～7月」77.0%、「夏秋きゅうり・近畿ブロック・7月～9月」23.2%、「夏秋キャベツ）・中国ブロック・7月～10月」20.9%で、金額でも「夏秋キャベツ）・中国ブロック・7月～10月」が1,967,494円と最も多い交付額となりました。

## 事業報告の附属明細書

### 1. 会員 (単位：会員)

区分	28年度末	29年度増加	29年度減少	29年度末
市町村	23	0	0	23
農協	9	0	0	9
連合会	2	0	0	2
合計	34	0	0	34

### 2. 基本財産 (単位：千円)

区分	28年度末	29年度増加	29年度減少	29年度末
県受入補助金	25,005	0	0	25,005
特別積立金	21,000	0	0	21,000
合計	46,005	0	0	46,005

### 3. 役職員 (単位：名)

区分	28年度末	29年度増加	29年度減少	29年度末
理事	11	11	11	11
監事	3	3	3	3
運営協議会員	4	0	0	4
職員	(3) 4	(1) 1	(1) 1	(3) 4
合計	(3) 22	(1) 15	(1) 15	(3) 22

(注) ( ) は、兼務職員内数です。

### 4. 預貯金・有価証券・国債 (単位：円)

区 分	28年度末	29年度増加	29年度減少	29年度末
普通預金(農中)	17,639,224	146,202,825	154,554,950	9,287,099
〃 (JA岡山)	2,187,832	10,478,033	7,955,571	4,710,294
〃 (中銀)	360,993	2,043,956	1,568,216	836,733
定期預金(農中)	113,065,042	116,215,042	128,065,042	101,215,042
〃 (JA岡山)	3,000,000	3,000,000	3,000,000	3,000,000
有価証券(農中)	200,000,000	0	0	200,000,000
国債(中銀)	89,979,784	0	0	89,979,784
合 計	426,232,875	277,939,856	295,143,779	409,028,952

## 5. 主な会議及び業務

### (1) 定時総会

開催月日 平成29年 6月14日  
開催場所 岡山市北区下石井2-6-41  
ピュアリティまきび 会議室

#### 議決事項

第1号議案 平成28年度事業報告、事業報告の附属明細書、貸借対照表、正味財産増減計算書、貸借対照表及び正味財産増減計算書の附属明細書、財産目録承認の件。

(原案可決)

第2号議案 理事・監事選任の件

(原案可決)

第3号議案 業務方法書の変更案承認の件。

(原案可決)

#### 報告事項

- 1) 平成29年度事業計画書について
- 2) 平成29年度収支予算書について
- 3) 平成29年度資産調達及び設備投資の見込みについて
- 4) 平成29年度借入金の最高限度について
- 5) 平成29年度余裕金の預入ならびに運用先について
- 6) 定期提出書類について

### (2) 理事会

① 開催月日 平成29年 5月18日  
開催場所 J A全農おかやま 第1会議室

#### 審議事項

- 1) 平成28年度事業報告、事業報告の附属明細書、貸借対照表、正味財産増減計算書、貸借対照表及び正味財産増減計算書の附属明細書、財産目録について
- 2) 理事・監事の改選について
- 3) 業務方法書の変更案について
- 4) 定期提出書類について
- 5) 第53回定時総会の開催ならびに提出議案について
- 6) その他

② 開催月日 平成29年 6月14日  
開催場所 岡山市北区下石井2-6-41  
ピュアリティまきび 会議室

審議事項

- 1) 会長理事、副会長理事、専務理事の選定について
- 2) その他

- ③ 開催月日 平成30年 2月13日  
開催場所 JA全農おかやま 第1会議室

審議事項

- 1) 平成30年度事業計画書案について
- 2) 平成30年度収支予算書案について
- 3) 平成30年度資金調達及び設備投資の見込みについて
- 4) 平成30年度借入金の最高限度について
- 5) 平成30年度余裕金の預入ならびに運用先について
- 6) その他

(4) 監査

- 実施月日 平成29年 5月9日  
実施場所 JA全農おかやま 第3会議室  
監査項目 平成28年度決算監査

(5) 運営協議会

- ① 開催月日 平成29年 5月 2日  
開催場所 JA全農おかやま 第2会議室  
協議事項

- 1) 平成28年度事業報告、事業報告の附属明書、貸借対照表、正味財産増減計算書、貸借対照表及び正味財産増減計算書の附属明細書、財産目録について
- 2) 役員改選について
- 3) 業務方法書の変更案について
- 4) 平成29年度第1回理事会、第53回定時総会の開催ならびに提出議案について
- 5) その他

- ② 開催月日 平成30年 2月 1日  
開催場所 JA全農おかやま 第1会議室

協議事項

- 1) 平成30年度事業計画書について
- 2) 平成30年度収支予算書について

- 3) 平成30年度資金調達及び設備投資の見込みについて
- 4) 平成30年度借入金の最高限度について
- 5) 平成30年度余裕金の預入ならびに運用先について
- 6) その他

(6) 主な業務及び事務処理事項

- 平成29年 4月 1日 平成29年度野菜価格安定事業事務処理基準を策定。
- 平成29年 4月 3日 特定野菜等供給産地育成価格差補給事業に係る平成28年度事業実績報告書を独立行政法人農畜産業振興機構へ提出。
- 平成29年 4月 3日 特定野菜等供給産地育成価格差補給事業実施状況報告書(平成29年度：平成29年3月末日実績)を中国四国農政局へ提出。
- 平成29年 4月 4日 岡山県野菜価格安定促進事業業務方法書の変更申請を岡山県へ提出。
- 平成29年 4月 10日 平成29年度岡山県野菜価格安定促進事業に係る価格補てん金交付に関する申込および価格補てん金交付契約の締結。(対象出荷期間の終了が2月末日までの業務区分。)
- 平成29年 4月 11日 平成29年度緊急需給調整推進事業実施計画承認申請書を独立行政法人農畜産業振興機構へ提出。
- 平成29年 4月 21日 平成29年度野菜価格安定事業に推進に関する委託契約の締結(独立行政法人 農畜産業振興機構)
- 平成29年 4月 25日 平成29年度岡山県野菜価格安定促進事業に係る準備金(負担金)を徴収及び返還(関係JA)。
- 平成29年 5月 24日 野菜価格安定事業の推進に関する委託業務のうち生産出荷等状況調査(対象野菜：夏秋トマト)を行い独立行政法人農畜産業振興機構へ報告。以後、7月13日・9月7日・9月28日に実施。
- 平成29年 5月 25日 野菜価格安定事業の推進に関する委託業務のうち生産出荷等状況調査(対象野菜：アスパラガス、夏秋なす)を行い独立行政法人農畜産業振興機構へ報告。以後、7月3日・8月25日・1

0月6日に実施。

- 平成29年 6月 6日 平成29年度県野菜生産安定基金造成事業費補助金交付申請書を岡山県へ提出。
- 平成29年 6月15日 定期提出書類（事業報告書等）を岡山県に電子申請にて提出。
- 平成29年 6月16日 岡山県野菜価格安定促進事業、特定野菜等供給産地育成価格差補給事業、契約特定野菜等安定供給促進事業業務方法書の変更承認申請を岡山県へ提出。
- 平成29年 6月19日 平成29年度岡山県野菜価格安定促進事業及び特定野菜供給産地育成価格差補給事業に係る負担金の納入を依頼（会員市町村・JA全農おかやま）。
- 平成29年 6月21日 平成29年度管理運営分担金の納入を依頼（全JA，JA全農おかやま）。
- 平成29年 6月26日 平成29年度岡山県野菜価格安定促進事業に係る価格補てん金に関する申込み及び価格補てん金交付契約の締結。（7月末申込期限）
- 平成29年 7月 6日 平成29年度補助金概算払請求書を岡山県に提出。
- 平成29年 7月12日 野菜価格安定制度説明会を開催。  
岡山県農林水産総合センター 農業大学校研修交流ホールにて開催。
- 平成29年 7月18日 平成29年度特定野菜等供給産地育成価格差補給事業に係る申込み及び特定野菜等供給産地育成価格差補給交付金交付契約の締結。（10月以降の業務区分）
- 平成29年 7月19日 平成29年度特定野菜等供給産地育成価格差補給事業に係る事業実施計画書を独立行政法人農畜産業振興機構へ提出。（10月以降の業務区分）
- 平成29年 8月10日 平成29年度岡山県野菜価格安定促進事業・特定野菜等供給産地育成価格差補給事業に係る準備金（負担金）を徴収、返還（関係JA）。
- 平成29年 8月30日 緊急需給調整推進事業における産地情報調査員設置事業（冬キャベツ）を行い独立行政法人農畜産業振興機構へ報告。以後、10月1

1日・11月17日・12月11日に実施。

- 平成29年10月 6日 特定野菜等供給産地育成価格差補給事業 実施状況報告書（平成29年度9月末日実績）を中国四国農政局へ提出。
- 平成30年 1月30日 平成29年度緊急需給調整推進事業実績報告（兼精算払請求）書を独立行政法人農畜産業振興機構へ提出。
- 平成30年 2月 1日 特定野菜等供給産地育成価格差補給事業業務方法書の変更承認申請を岡山県へ提出。（3月16日開始分）
- 平成30年 2月13日 平成30年度特定野菜等供給産地育成価格差補給交付金の交付に関する申込みならびに特定野菜等価格差補給交付金交付契約の締結の依頼。（3月16日開始分）
- 平成30年 2月13日 特定野菜等供給産地育成価格差補給事業業務方法書の変更承認申請を岡山県へ提出。（4月以降開始分。10月以降開始は除く）
- 平成30年 2月21日 平成30年度特定野菜等供給産地育成価格差補給事業に係る事業実施計画書を独立行政法人農畜産業振興機構へ提出。（3月16日開始分）
- 平成30年 2月26日 平成30年度特定野菜等供給産地育成価格差補給交付金の交付に関する申込みならびに特定野菜等価格差補給交付金交付契約の締結の依頼。（4月以降開始分。10月以降開始は除く）
- 平成30年 2月26日 定期提出書類（事業計画書等）を岡山県に電子申請にて提出。
- 平成30年 2月26日 平成29年度野菜価格安定事業の推進に関する委託業務の実績報告書を独立行政法人農畜産業振興機構へ提出。
- 平成30年 2月27日 収入保険制度の開始に伴う岡山県野菜価格安定促進事業の変更等の通知（会員）
- 平成30年 2月28日 平成30年度特定野菜等供給産地育成価格差補給事業に係る準備金（負担金）を徴収。（3月16日開始分）
- 平成30年 3月 6日 平成30年度特定野菜等供給産地育成価格差補給事業に係る事業実施計画書を独立行政法

人農畜産業振興機構へ提出。（4月以降開始分。  
10月以降開始は除く）

平成30年 3月16日 平成30年度特定野菜等供給産地育成価格差  
補給事業に係る準備金（負担金）を徴収。（4  
月以降開始分。10月以降開始は除く）

平成30年 3月31日 平成29年度岡山県野菜生産安定促進事業実  
績報告書を岡山県へ提出。